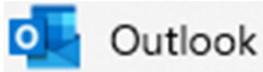


Outlook 2021 の設定変更方法

Outlook を起動します。



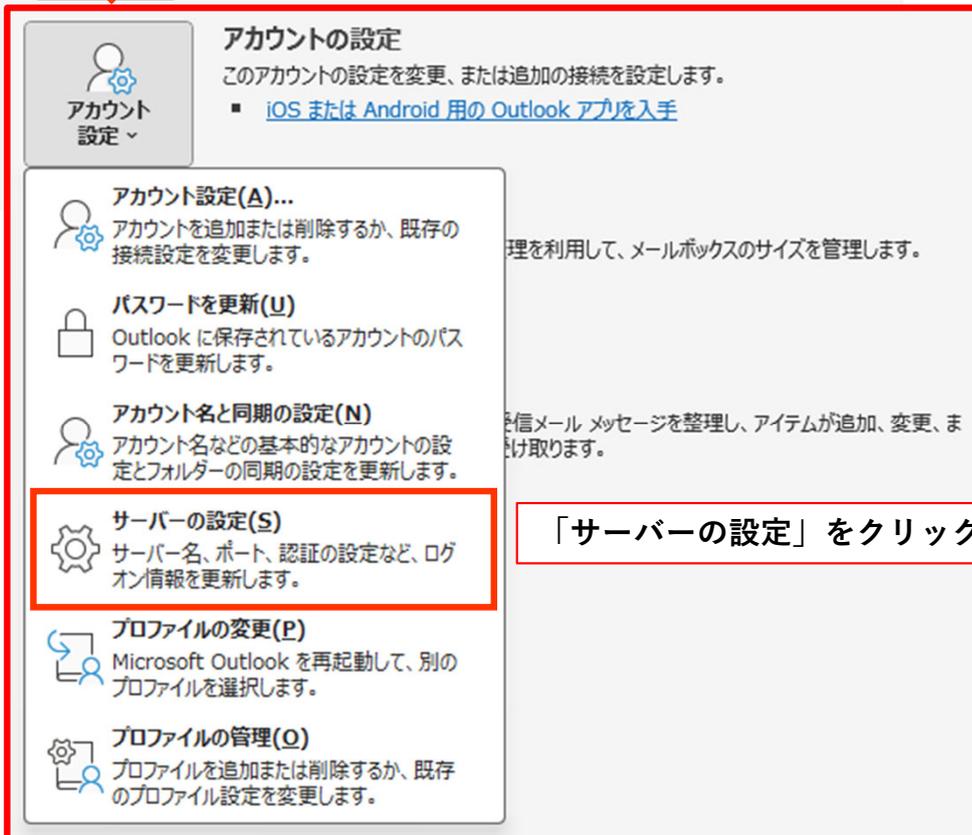
上部メニューの「ファイル」をクリックします。



下記の画面になるので、メールが複数ある場合は任意のメールを選択し「アカウント設定」をクリックします。



プルダウンメニューが表示されます。



「サーバーの設定」をクリックします。

下記の画面が表示されるので、「サーバー」を「mx.support.ne.jp」に書き換えます。

POP アカウントの設定
support@webporte.jp

受信メール

ユーザー名

パスワード

パスワードを保存する

サーバー ポート

このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要
 セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログイン

送信メール

変更なし

★もしポートが「955」でない場合は、変更する。

← チェックも入ってない場合は、チェックする。

送信メールもクリックして、同様に設定する。

送信メール

POP アカウントの設定
support@webporte.jp

受信メール

送信メール

サーバー ポート

暗号化方法

サーバーのタイムアウト

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログインが必要

送信 (SMTP) サーバーには認証が必要です

受信メール サーバーと同じ設定を使用する

ユーザー名とパスワードを使用してログイン

メールを送信する前に受信メール サーバーにログインする

次へ

★もしポートが「465」でない場合は、変更する。

暗号化方法は「SSL/TLS」にする。

← チェックも入ってない場合は、チェックする。

すべての設定変更が完了したら、「次へ」ボタンをクリックします。

しばらくすると、「アカウントが正常に更新されました」と表示されるので、完了をクリックします。



以上で変更設定は完了です。

今回は、Outlook2021でご説明しましたが、バージョンによって、表示が異なる場合がございます。

その場合は、Outlookのバージョンをご確認の上、サポートセンターまでご確認ください。

また、エラーが表示されたり、うまくいかなかった場合は、画面をスクリーンショットをとって、ご連絡いただくと助かります。